



# メンバーシップ研修

## ～信頼されるチームの一員として～

新卒者66名が、「メンバーシップ研修」を受講しました。「先輩看護師の行っていた印象に残るチームメンバーとしての看護実践場面」を振り返り、意見交換を行いました。意見交換では、先輩の行動が印象に残った理由、事例からの学びを話し合い、明日からの看護実践につながる具体策を検討しました。



初任者研修でも学んだ社会人基礎力について講義があり、チームの一員として医療を提供する看護職に重要な能力であることを再確認しました。



同期と悩みや困難に感じていることを共有していました。

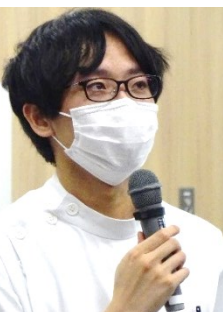
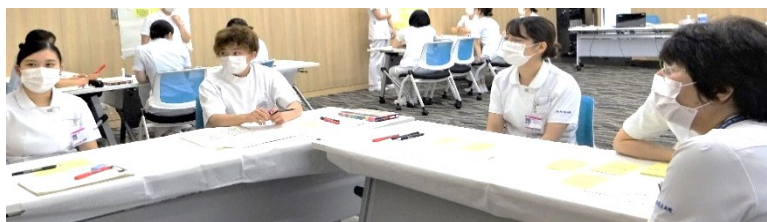


先輩の看護実践場面から、患者の考えやニーズを把握する傾聴力、周囲の状況へ配慮した行動ができる状況把握力が必要であることを学びました。



信頼されるチームの一員になるためには、自ら周囲の人と積極的にコミュニケーションを図り、良好な関係を構築することが重要であると話し合っていました。

患者に関心を持つ、寄り添う関わりがチームでの情報共有につながることを学んでいました。



全体会では、グループでの学びを共有しました。チームの一員としての責任ある行動が、患者へのより良い看護ケアにつながることを学んでいました。部署の看護師長はZoomで全体会に参加しました。



★新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡ください。  
看護職キャリア支援 教育担当